

集合研修とライブ研修を同時開催

令和6年度研修

河川整備計画・事業評価

一実施例を中心に一

共 催 一般財団法人 全国建設研修センター

一般社団法人 建設コンサルタンツ協会

後援国土交通省全国知事会・全国市長会・全国町村会

河川の特性と地域の風土・文化等の実情に応じた河川整備を推進するためには、河川管理者だけでなく、地域との連携による河川整備計画の策定が必要不可欠です。

また、同事業の効率性、事業実施過程の透明性の一層の向上を図るため、事業評価を実施することになっており、実施段階に合わせた適正な評価を行うことが求められています。

本研修は、第一線で活躍されている講師による河川整備計画及び事業評価の事例、中小河川における治水計画及び河道計画の考え方、気候変動適応策などを学ぶとともに、河川整備計画立案の演習により、河川整備計画・事業評価に必要な実務的知識を修得することを目的としています。

集合研修では、全国から集まった参加者の相互交流、情報交換の貴重な機会として好評を得ています。

また、当該研修の講義をライブ研修として、リアルタイムでも配信いたします。 皆様のご参加をお待ちしています。

≪受講された方々の声≫

- ・基礎的な話から応用的な話まで、河川計画に関わる一通りの話が網羅されており、非常に勉強になった。
- ・河川整備計画の基礎的知識や全国の各事例等を学ぶことで、今後の業務に役立てられる大変有意 義な研修であった。
- ・研修内容は、日頃の業務で聞いたことがありながら、深くは理解していないような内容に関するものが 多く、今回の研修を通じて理解を深めることができとても有意義な研修だった。
- ・演習を取り入れているため、理解が深まったと思う。

【研修期間】 令和6年8月27日(火) ~ 8月30日(金) 4日間

【研修場所】 一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL:042-324-5315 https://www.jctc.jp

当センターホームページよりインターネットで研修の申込みができます。

※受講経費の助成制度がある県(政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります)

集合研修は、青森・岩手・栃木・群馬・〔神奈川〕・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・岡山・山口・徳島・高知・〔大分〕・宮崎の18県。ライブ研修は〔〕を除く16県。

詳細は、各県市町村振興協会・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

※厚生労働省人材開発支援助成金(人材育成支援コース)について

当センターでは、事業主の方が申請に必要な、本集合研修に派遣された従業員の受講状況の証明をします。 なお、当該助成金が支給されるかどうかは、各都道府県労働局が研修受講後の支給申請に基づき、審査の 上決定することとされています。詳細は、厚生労働省又は都道府県労働局のホームページをご覧ください。

令和6年度研修「河川整備計画・事業評価」実施要領 - 実施例を中心に -

- **1.目 的** 河川の調査・計画に携わる者に対し、河川整備計画、事業評価等に関する実務的知識を修得する。
- 2. 対象者 国、地方公共団体、独立行政法人及び民間企業等において、河川事業 に携わる者
- 3. 募集人数 【集合研修】40名 【ライブ研修】定員はありません。
- 4. 研修期間 令和6年8月27日(火) ~ 8月30日(金) 4日間

【集合研修に関する注意事項】

- ※通学制です。
- ※近隣の提携ホテルに研修生特別料金で宿泊できます。 当センターホームページ又は下記アドレスより予約できますのでご利用ください。 https://www.jctc.jp/training/hotel
- 5. 集合(配信)日時

8月27日(火) 1号館1階ロビーの教室案内板にて教室をご確認の上、 9時30分までに教室に入室(ライブ受講はログイン)してください。

- 6. 教科目、講師及び研修場所 次頁以降参照
- 7. 申込先及び問い合わせ先
 - 一般財団法人 全国建設研修センター 研修局 研修担当:蓮見、長井 〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2 ホームページアドレス https://www.jctc.jp/

TEL: 042-324-5315 FAX: 042-322-5296

- ※申込方法 【集 合 研 修】インターネット、郵送、FAX 【ライブ研修】インターネット
- 8. 研修会費及び納入方法

研修会費 74,000円(1人当たり、消費税含)

請求書をお送りいたしますので、請求書到着後にお振込みください。 ※振込手数料はご負担ください。

請求書の発送・納入方法につきましては、当センターホームページ https://www.jctc.jp/training/kaihiをご確認ください。

9. 申込締切日 令和6年8月13日(火)

【集合研修】

10. 継続教育(CPD)について

- 一般社団法人建設コンサルタンツ協会の継続教育(CPD)認定プログラム(昨年度単位数 22.23)
- 一般社団法人全国土木施工管理技士会連合会の継続教育(CPDS)認定プログラム(昨年度ユニット数 23)

11. その他

- (1)ご持参いただくもの(筆記用具、関数電卓、共済組合員証又は健康保険証、雨具等)
- (2)研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。
- (3)駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

【お知らせ】

食事については、平日の昼食時のみ、お弁当(税込500円)の販売を行います。 支払いは、直接販売員へお願いします。

【ライブ研修】

10. 継続教育(CPD)について

一般社団法人建設コンサルタンツ協会の継続教育(CPD)認定プログラム(昨年度単位数 22.23) ※ライブ研修は、全国土木施工管理技士会連合会の継続教育(CPDS)認定プログラムではありません。

11. ライブ研修に関するご案内

- (1)動作環境
 - ・インターネットが閲覧できる環境 (通信料は各自負担となります)
 - 推奨 OS : Windows 10 以降、Mac OS X10.11 以降
 - ・推奨ブラウザソフト: Google Chrome、Microsoft Edge (バージョンは、すべて最新版)
 - ・上記環境に該当しても、セキュリティ環境によっては閲覧できないことがございます。
 - ※研修センターホームページの申込画面にある確認用動画で閲覧できるか、お申込み前に 確認してください。

(2)注意事項

- ・お申込みに当たっては「WEB研修規約」の内容を確認し、同意の上お申込みください。
- ・動画を録画・キャプチャーすることやSNS等へのアップは禁止します。
- サービス利用に当たってのサポートは致しかねます。
- ・申込者のみ閲覧可能とし、視聴 I D等の譲渡を禁止します。
- ・受講される人数分お申込みください。

(3) その他

- ・申込締切日以降、受講に必要な「ID/パスワード」を送信します。 また、申込時に登録された住所に「研修テキスト」を送付します。
- ・研修開始の3日前(土日祝日は除く)までに「ID/パスワード」「研修テキスト」が未着 の場合はご連絡ください。
- 「ID/パスワード」通知後にキャンセルはできません。

12. 修了証書の発行

ID/パスワード送信時に、「学習報告書」を添付いたします。「学習報告書」に 必要事項を記入の上、返信してください。確認後、修了証書を送付いたします。

令和6年度研修「河川整備計画・事業評価」 時間割 一実施例を中心に一

=#	* p #	講義時間	#L 5J 🗆	4 m □	講師				
講	義 日 時		教 科 目 細 目 		所 属・氏 名				
8/27 (火)	9:30~10:00		開講の挨拶・オリエンテーション						
	10:00~12:30	2.5	特別講義 一今、求められる河川整備と管理のあり方ー	河川整備と管理のあり方等	中央大学 研究開発機構 機構教授 福 岡 捷 二				
	13:30~15:30	2.0	河川整備計画の考え方	最近の動向、気候変動の影響 への対応	国土交通省 水管理·国土保全局河川計画課 河川計画調整室 課長補佐 赤 畠 義 徳				
	15:40~17:10	1.5	事例紹介 自治体における河川整備計画の策定事例	神奈川県の事例	神奈川県 県土整備局 河川下水道部 河港課 河川調査グループ 副技幹 本 井 雅 文				
8/28 (水)	9:00~12:00	3.0	治水計画の考え方と策定事例	計画策定の必要事項の概要	一般財団法人 国土技術研究センター 河川政策グループ 首席研究員 柳 澤 修				
	13:00~14:00	1.0	河川環境目標の考え方	中小河川の事例を含む	国土交通省 水管理·国土保全局 河川環境課 企画専門官 和 田 紘 希				
	14:10~17:10	3.0	河川環境の考え方及び 多自然川づくりの技術と整備事例	中小河川の河道計画技術基準等	国立研究開発法人 土木研究所 流域水環境研究グループ 流域生態チーム 上席研究員 田 中 孝 幸				
8/29 (木)	9:00~10:00	1.0	事例紹介 河川整備における市民との パートナーシップ形成の方策と事例	行政と市民団体、NPO団体との 連携の取組事例	全国川ごみネットワーク 事務局 伊藤浩子				
	10:10~12:40	2.5	河川整備計画の検討に必要な 河川水理学の基礎知識について	河川の水面形、土砂動態、セグメント区分などの水理学、土砂水理学的な基礎知識	国土交通省 国土技術政策総合研究所河川研究部 河川研究室 室長 瀬崎智 之				
	13:40~17:00	3.5	河川整備計画立案の演習 ①	事例演習 一中小河川の事例をもとに一	一般社団法人 建設コンサルタンツ協会 河川計画専門委員会 委員 滝 ロ 大 樹 いであ(株)社会基盤本部 国道保全事業部 流域減災部 (兼)AI研究開発室				
8/30 (金)	9:00~11:00	2.0	政策評価と事業評価の概要	政策評価、事業評価の必要性と制度のポイント	国土交通省 水管理·国土保全局 河川計画課 課長補佐 山川貴大				
	11:10~12:40	1.5	事例紹介:河川事業評価の事例	関東地整管内事例	国土交通省 関東地方整備局 河川部 河川計画課 課長補佐 齊 田 勇 志				
	13:40~15:40	2.0	河川整備計画立案の演習 ②	事例演習 ー中小河川の事例をもとにー	一般社団法人 建設コンサルタンツ協会 河川計画専門委員会 委員 滝 ロ 大 樹 いであ(株)社会基盤本部 国道保全事業部 流域減災部 (兼)AI研究開発室				
	15:40~15:50		閉 講 式						

25.5 h

[※] 教科目及び講師については変更することがあります。

令和6年度研修 河川整備計画·事業評価 集合研修用 申込書 (一般)

※ライブ研修の申込は、インターネット申込のみとなります。

【受講	申记	者	人力机	期】			C110
ふ		り		が	な	年齢性	別
受	큵	隼	者	氏	名		男 女
最		終		学	歴	□大学院 □大 学 □短大 □高専 □専門学校	
<u>И</u> . 7	ст. <i>life</i> :)ァ目目	ーナフ	経験	生粉	□高 校 □ その他 科卒業/修	
=1	叮修	に送	9 6) 程 映 -	午釵		
勤	矛	务	先	種	別	□国・地方公共団体 □独立行政法人等 □技術センター・財団・を □建設業者 □コンサルタント □その他	口口
						[勤務先名]	
						[所属部課名]	
勤			務		先	₹ −	
						TEL:	
受	講	者 E	-mai	1アド	レス	@	
【学講			幾関名	3入力	闌】	□上記受講者と	同じ
派	į	曹	機	関	名		
1						〒 −	
所			在		地		
連			絡		先		
	l .					〔所属〕	
派	置			担当			
				・氏		〔氏名〕	
		Е-	mail	アド	レス	@	
							·
【請求	書情	青報 ク	入力机	剿】※9	電名の質	空白指定はできません。日付は発行日になります。	
請	求	書の	0 送	付力	法	□郵送 □メール 送 付 先 □派遣事務担当者 □受講者	
請	Z	Ŕ	書	宛	名		
マシ	EΔ	J 77		\•.	ゖゕ	T 登錄	录 ┌┐
登	琢	番	号	*	任意	(インボイス適格請求書発行事業者でない場合は、登録なしにレ点を入れてください)	- 1 1

[※] 申込書に記入された氏名、年齢等の個人情報は、研修を円滑に実施するためのものです。 申込書の記載事項は、研修の事務連絡及び実施に必要な書類等の作成以外の目的では利用いたしません。

<研修場所>

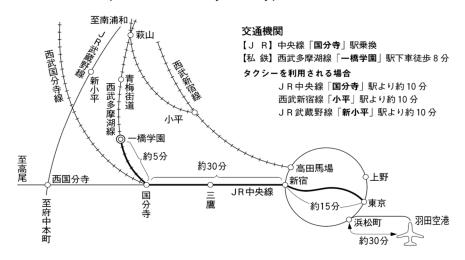
一般財団法人 全国建設研修センター 研 修 会 館

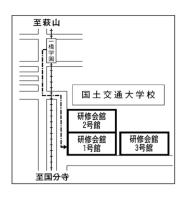
※1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042(324)5315(代) FAX 042(322)5296

https://www.jctc.jp/





令和6年度に実施する研修の実施計画についてはホームページでご確認ください。 ホームページアドレス https://www.jctc.jp/

【メール配信】 メール配信サービス「建設研修のお知らせ」は、あらかじめご登録いただいた方に、 募集中のコースなどの情報を随時お知らせするサービスです。 なお、この場合は全ての研修について配信されます。

ご希望の方は、下記URLまたは二次元コードよりお申込みください。

https://www.jctc.jp/training/mail-service